

キャンプ砂防2023 in天竜川 開催概要

2023
8/21 ▶ 8/25

中央・南アルプスなど3,000m級の山々に囲まれ、壮大な自然を誇る天竜川上流域は、一方でその急峻な地形や脆い地質、全国平均を大きく上回る年間降雨量などから、過去多くの土砂災害に見舞われてきました。

天竜川上流河川事務所では、「土砂災害と闘ってきた伊那谷の人々の暮らし」や「伊那谷地域の砂防事業の意義と役割」をテーマに「キャンプ砂防2023 in天竜川」を開催します。

キャンプ砂防2023 in天竜川 概要

開催日程：8月21日（月）～8月25日（金）

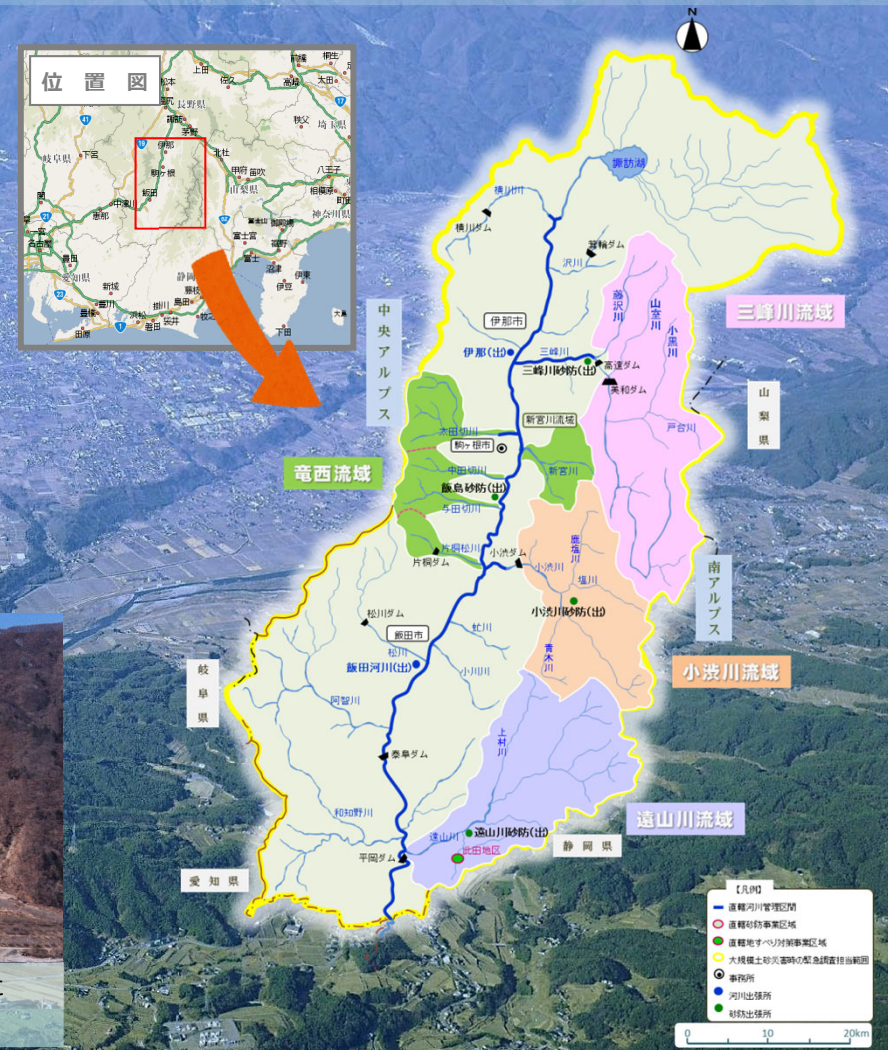
テーマ：中央・南アルプスに育まれた南信州の自然や文化に触れながら砂防について学ぶ。

キャンプ砂防2022 in天竜川 キャンプ生の声（レポートより一部抜粋）

○実際の砂防の現場を見学したことで、大学で身につけた知識を実践的な知識へと昇華させることができた。

○天竜川上流域の災害の歴史について学んだことで、国土交通省の事業と周辺地域との関わりについて理解を深めることができた。

○ドローンなどのUAVやICT技術など、現場で導入されている最新技術を学ぶことができた。



水辺空間の利用や景観を考慮した太田切床固工群



昭和36年豪雨により崩落した大西山

キャンプ砂防2022 実施報告

中央・南アルプスなど3,000m級の山々に囲まれ壮大な自然を誇る天竜川上流域は、その急峻な地形や脆い地質などから、多くの土砂災害に見舞われてきました。「土砂災害と闘ってきた伊那谷の人々の暮らし」や「砂防事業の意義と役割」をテーマに「キャンプ砂防2022 in天竜川」を開催し、大学生・大学院生が砂防の現場を体験学習しました。

キャンプ砂防2022 参加学生: 信州大学大学院1名、鹿児島大学1名、日本大学1名 計3名

2022
8/22 ▶ 8/26

開講式

事務所事業概要
(事業対策官)

砂防フィールドミュージアム

太田切(床固工)

千畳敷カール

①
目
目



②
目
目



コア観察会

ICT施工説明

小渋ダム

中央構造線博物館



③
目
目



大西山公園では、大鹿村 長尾副村長様より、三六災害での大西山の崩壊やその後の大鹿村の復興についてお話いただきました。

大
西
山
公
園



キャンプ砂防2022実施報告

かわらんべ

小嵐川第3砂防堰堤工事

中流地区地すべり対策事業

④
日
目



黒川渓流保全工

美和ダムストックヤード

レポート発表

⑤
日
目



閉
講
式

